

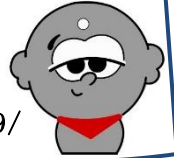


—誠実・克己・創造・自他尊重—

令和7(2025)年5月13日

大成中だより

第2号



尼崎市立大成中学校 学校通信

<https://www.ama-net.ed.jp/school/J09/>

助け、助けられている

対面式より



始業式から約1か月が過ぎ、学校生活にも慣れ始めた頃でしょうか。少し意識して、周りを見てみましょう。

日曜日に校務員の方が来て、駐車場の草刈りをされました。お仕事ではなく、ボランティアです。朝の校門では、風紀委員や先生が立ち、皆さんが気持ちよく登校できるよう挨拶運動をしています。本校舎沿いを歩くと、色とりどりの花が咲いています。美化委員が枯れた花を拾い、雑草を抜き、花に水を上げています。先日、「KAY-Iと音楽会」に行きました。本校の吹奏楽部と一緒にステージに立ち、素敵な演奏を奏でていました。また、尼崎市スポーツ祭では多くの運動部が大会へ出場し、最後まで諦めずに勝負に挑んでいました。演奏も試合も一人ではできません。クラブに関しては現在、1年生が本格的に入部しました。3年生にとっては引退がかかった夏の総体が間近であり、少しでも自分たちの練習をしたいところかと思えます。しかし、入部した1年生が早くクラブに馴染めるよう、手取り足取り時間をかけて丁寧に関わっていました。勝負も大切ですが、後輩を大切にする姿に感銘を受けました。学校での学習も同じです。一緒に勉強する仲間がいるから、一人で勉強するより頑張れます。また、いろんな考えに触れることで学びは飛躍的に深まります。同じ時間を過ごす同年代がいることは励みになり、人生に彩りが生まれます。自分も他人も、いるだけで誰かの助けになっています。先生たちは日々、社会に出ても困らないよう教え、時には相談にのってくれます。家族はみんなが元気に登校できるよう支援し、見守ってくれます。ふと周りを見てみると、私たちは多くの方とつながり、助け、助けられていることに気づきます。そう感じるだけで心が温かくなり、やる気が出てきます。

さて、新しい人間関係にも慣れてくると、人の悪口を言ったり、喧嘩をしたり、人の迷惑になる言動をする人がいます。とても残念です。慣れてきたからこそ視野を広げ、自他の存在のありがたさに目を向け、感謝の気持ちを抱いてほしいと願います。さらに、感謝の言葉を伝え合えたらもっと素敵です。人間関係も良好になり、自分もポジティブになれる、ますます楽しく活動することができます。

学校運営協議会委員、PTA 役員・ボランティアをはじめご家庭や地域の皆様、子どもたちは時には悩み困難に立ち止まることもあるかと思えます。これからも子どもたちのためにお力添えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

5月の主な予定 1日(水)家庭確認・4時間授業(～2日) 12日(月)全校集会・教育実習(～30日)
19日(月)体育大会練習(～6/5木) 22日(木)2年着こなし講座
29日(木)3年学力調査①

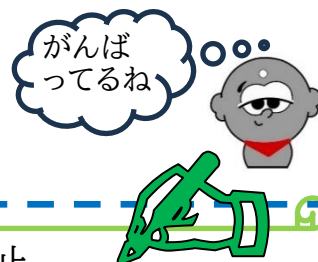
6月の主な予定 3日(火)体育大会予行 5日(木)体育大会 6日(金)体育大会予備
7日(土)尼崎市公立高等学校合同説明会 10日(火)教育相談(～16日)
18日(水)期末考査(～20日) 27日(金)防災訓練
30日(月)2年トライやる説明会(体育館)3年進路説明会・修学旅行説明会(LL教室)

5/12 生徒集会にて表彰 競技や作品へ打込む姿や熱意に拍手



【 第75回 尼崎市民スポーツ祭 】

ソフト テニス	団体(男子)	第3位 大成中学校	ソフト テニス	個人(男子)	準優勝
陸上	中学男子110mH	第1位	陸上	中学男子走り高跳び	第2位
陸上	中学男子円盤投げ	第3位	陸上	中学女子200m	第3位
ソフト ボール	団体(女子)	第3位 大成中学校			



4/16 交通安全教室(1年) ヘルメット着用、一時停止、 左右確認など、安全は自分から!!

自転車の運転に関するルールを学びました。クラブでの移動をはじめ、日々の生活でも自転車を使います。ルールを守るとは、自他の命を守ることにつながります。

【 自転車関連事故マップ(尼崎市のホームページより) 】

各小学校の校別に自転車関連事故マップが掲載されています。複数の事故が発生した特に危険な場所が分かるとともに、気をつけるポイントが分かりやすく書かれています。事故防止に向けて、ぜひとも確認してください。



4/21~25 オープンスクール、4/21公開道徳(命の大切さ)



生徒会執行部より「限りある命を大切にしましょう」

オープンスクールは、本校への入学に際しての不安を少しでも減らすべく、小学校の保護者にも公開しています。落ち着いた雰囲気の中、勉強に打ち込む一生懸命な姿に、多くの方より好評を得ています。

公開道徳は毎年、尼崎JR脱線事故での出来事を詳しく学び、全校生徒が「命の大切さ」についての話し合いを行います。涙ながらに話をされる先生、神妙な面持ちの生徒、厳粛な雰囲気の中、一人一人が自他の命について真剣に考えました。



本年度も4月15日は生徒会執行部が献花に行き、4月18日は追悼集会を行いました。つらい記憶ではありますが、風化することなく語り継ぎ、二度と同じような事故が起きないよう、尊い命が失われないよう、今後とも考え続けることが大切です。